

埼玉県立久喜図書館
2025年1月

映画会

入場無料

埼玉県マスコット
「コバトン」



場所

1階視聴覚ホール

時間

開場:13:30 上映:14:00~

定員

140名(当日先着順)

1月10日(金) 金曜映画会

『^{たび}旅するクラシック ^{おうしゅう}欧州 ^{おんがく}音楽の^{たびじ}旅路

チェコ・ポーランド^{へん}編』 (教養・カラー60分)

1月17日(金) 名作映画鑑賞会

『^{ぞく}続・^{たんげ}丹下^{さぜん}左膳』

(劇映画・モノクロ75分)

1月23日(木) 木曜映画会

『アイロ ^{ほくおう}北欧ラップランドの^{ちい}小さなトナカイ』

(教養・カラー86分)

1月31日(金) 郷土に親しむ映画会

『機巧(からくり)^{にんぎょう}人形』

(教養・カラー25分)

『^{ひらがげんない}平賀源内と^{おくちちぶ}奥秩父(さきたまの^{おか}丘から)』

(教養・カラー20分)

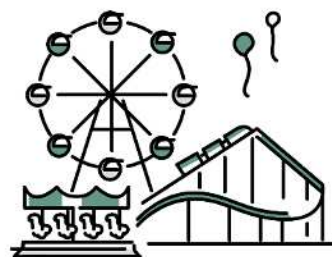
上映作品情報

1月10日(金) 14:00～ 金曜映画会

たび
『旅するクラシック 欧州 音楽の旅路』

おうしゅう おんがく たびじ
チェコ・ポーランド編』

(教養・カラー60分)



名曲とともにその舞台を楽しむ音楽紀行シリーズから、今回は中欧のチェコ、ポーランド編です。チェコ編ではスメタナの最も有名な曲のひとつ、「わが祖国」から第2曲「モルダウ」や、ドヴォルザークの「新世界より」などとともに、首都プラハの名所を辿ります。スメタナとドヴォルザークは、当時オーストリア＝ハンガリー帝国の支配下にあったチェコ生まれの作曲家で、チェコ国民楽派を代表する人物です。

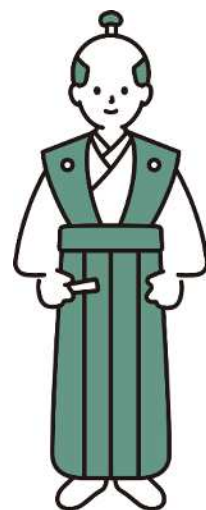
ポーランド編では「ピアノの詩人」ショパンの名曲とともにゆかりの土地を巡ります。前期ロマン派音楽を代表するショパンは、その肖像がポーランド紙幣に使用されていたこともある作曲家です。

[2007年](埼玉県立久喜図書館所蔵 DVD)

1月17日(金) 14:00～ 名作映画鑑賞会

ぞく たんげ さぜん
『続・丹下左膳』(劇映画・モノクロ75分)

主人である饗庭主水正から、妖刀「乾雲・坤龍」という大小一对の刀を入手するよう密命を受けていた隻眼隻腕の剣士、丹下左膳。彼は乾雲を手に入れ、主人のもとを訪ねるも、冷たく追い払われてしまいます。南町奉行の大岡越前守から、府中を騒がす剣士との関係を問い質された饗庭主水正が、保身のために左膳とは無関係であると答えてしまったためでした。そればかりか、手下に命じて左膳を襲わせ刀を奪おうとします。激怒した左膳は追手を振り払い、姿をくらますのでした。



[1953年](埼玉県立久喜図書館所蔵 DVD)

| 上映作品情報 |

1月23日(木) 14:00~ 木曜映画会

『アイロ ^{ほくおう} 北欧ラップランドの ^{ちい} 小さなトナカイ』

(教養・カラー86分)

ラップランド生まれのアイロは野生のトナカイです。ラップランドはスカンジナビア半島北部からコラ半島にまたがる極北の土地で、冬は長く厳しい寒さに覆われます。ある日、狼の群れに狙われたアイロは必死に逃げるうちに母親とはぐれて迷子になってしまいます。

成長するアイロを追いかけ自然の厳しさと美しさを描くドキュメンタリードラマです。

※日本語字幕で上映します

[2018年](埼玉県立久喜図書館 DVD)



1月31日(金) 14:00~ 郷土に親しむ映画会

『機巧(からくり) ^{にんぎょう} 人形』(教養・カラー25分)

いまなお日本に残る、機巧人形をつかった祭りをたずね、機巧人形の構造を紐解きます。

『平賀源内と奥秩父 ^{ひらがげんない} (さきたまの丘から) ^{おくちちぶ} 』(教養・カラー20分)

江戸時代の才人・平賀源内はエレキテルの製造などで知られた人物ですが、実は鉱山の採掘や精錬にも精通した人物でした。火浣布(燃えない布)の製造や鉱山開発事業から、平賀源内の奥秩父での足跡をたどりま

[1985/1983年](埼玉県立熊谷図書館 16 ミリフィルム)



来月の上映予定

2月7日(金) | 金曜映画会
「はやぶさ2の記録」(95分)

2月14日(金) | 名作映画鑑賞会
「雨に唄えば」(102分)

2月27日(木) | 郷土に親しむ映画会
「秩父往還」(30分)
「山の湯けむり(さきたまの丘から)」(20分)

2月21日(金)は特別整理期間中のため、映画会はお休みです。
ご了承ください。



◀ 映画会のお問い合わせ ▶
埼玉県立久喜図書館
電話 0480-21-2659(代表)